

●R8年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定

課題の類型 1	課題の類型 2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために 令和8年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、 令和7年度における取組の評価・分析を 踏まえた取組	本事業で達成する目標 (アウトカム)	目標の達成度を 測る指標	現 状 の 数 値	単 位	本 年 度 の 目 標 値
③学校と家庭 の課題	02 放課後等 における多様 な体験活動	児童の安心・安全な居場所の 提供や、地域住民による学び の提供を目的とした放課後子 供教室と適切な遊びや生活の 場を提供する児童クラブの連 携強化に取り組む必要があ る。	・放課後子供教室の協働活動サポーター と放課後児童クラブの支援員が連携し、 課題の共有や共通プログラムの作成な どに取り組めるよう、定期的な協議や研 修の機会を設ける。 ・プログラムの提案、こどもたちへの接し 方、救急対応など、放課後子供教室の運 営支援を行うことで、教室の質を高める 活動を行う。	・プログラムのマンネリ化、こどもたちへ の接し方のアップデート、救急時の冷静 な対応など、教室運営を行ううえの課題 への対応を実施。	全ての児童が放課後子供教室 の学びのプログラムに参加でき る環境をつくるため、放課後子 供教室と児童クラブを同一の小 学校内等で実施するなど、両事 業を一体的に推進する。	放課後子供教室と児 童クラブの校内交流 型教室数	17	校	18